



野蒜北部丘陵地区は、東北地方太平洋沖地震による被災地区の移転先として、「東松島市復興まちづくり計画」(H23.12)に基づき、安全性の確保と居住地等の集約化を図り、居住環境に優れた住宅用地や公益施設用地を整備しています。

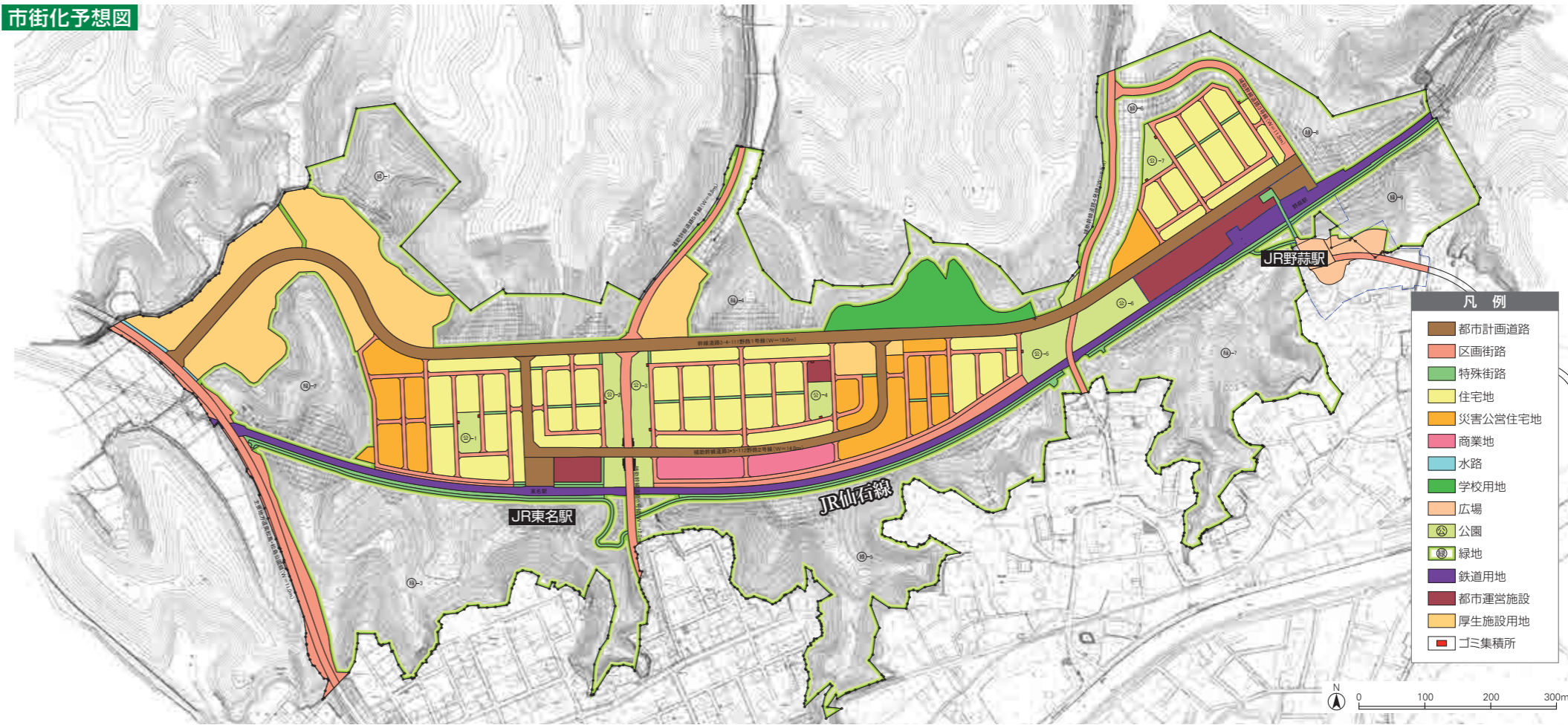
また、津波により甚大な被害が発生したJR仙石線も、本事業に併せて安全な丘陵地へ移設し、平成27年5月30日に全線開業しました。

新しい町名も「野蒜ヶ丘」に決まり、平成28年5月28日から移転者の方へ宅地の引渡しが始まっています。

DATA

- 所在地：宮城県東松島市
- 規模：93.1ha
- 計画人口：約1,370人
- 事業期間(予定)：平成24年度～平成28年度(※清算期間除く)
- 交通アクセス：
 - 〈車〉三陸自動車道鳴瀬奥松島ICから南へ約3km
 - 〈鉄道〉仙台駅から野蒜駅までJR仙石東北ライン快速で最速32分

市街化予想図



2016年5月撮影



仙石線全線運転再開及び仙石東北ライン開業記念式典



西工区の造成状況(2016年6月)



中工区の造成状況(2016年6月)